



～ 大地と水の物語 ～
末永敏明 絵画展

10月16日(木)～22日(水)

〈最終日午後4時30分閉場〉

本館6階 美術ギャラリー

FUJI
SAKI

TOSHIAKI SUENAGA

～ 大地と水の物語 ～

末永敏明 絵画展

10月16日(木)～22日(水)

〈最終日午後4時30分閉場〉

本館6階 美術ギャラリー

ごあいさつ

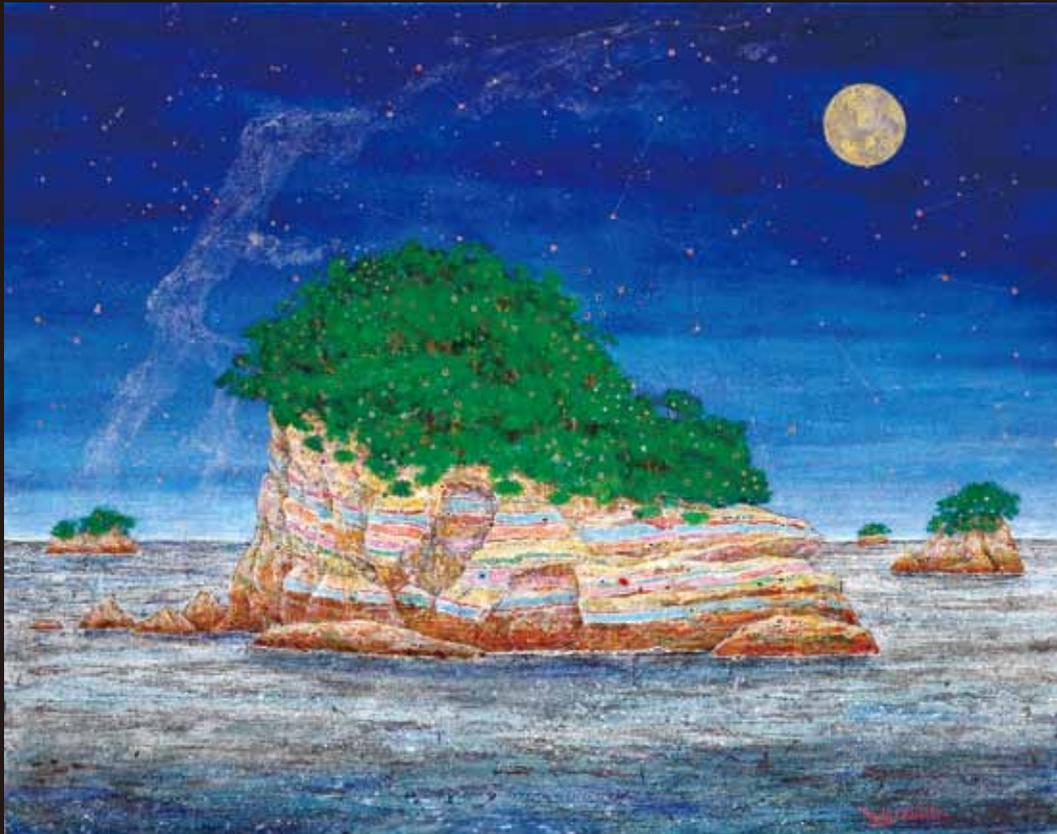
この度、日本・ドイツを中心に活躍されている東北芸術工科大学教授末永敏明先生の藤崎初個展を開催いたします。

1964年に東京に生まれた末永敏明先生は、東京藝術大学大学院日本画専攻を終了後、文化庁在外研修でドイツに学び、デュッセルドルフ芸術アカデミーにてマイスターシューラーを取得。14年に及ぶ欧州滞在中に出会った大地や宙（そら）に触発され、顔料や箔などの日本画の技法を高度に昇華させた独自の世界を確立させました。「Matsushima」「魚のファンタジー」「山々島々」「創世紀」などのシリーズに一貫しているのは壮大な宇宙と生命に対する驚きと畏敬の感動です。

本展では、意欲溢れる大作から小品まで約30点を展覧いたします。何卒この機会に、色彩に満ちた末永敏明先生の作品をご高覧賜わりますようお願い申し上げます。

Matsushima

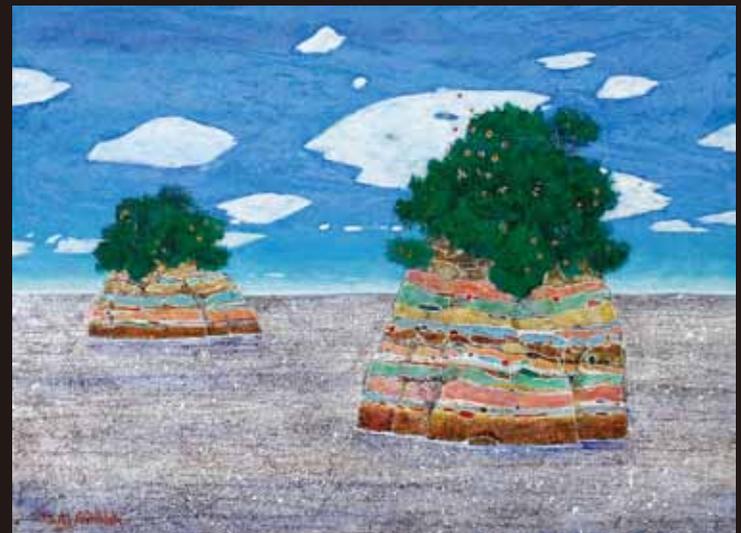
日本三景のひとつ松島の島々では、松の下に私の好きな「地層」に出会える。永い歴史の痕跡である地層の断面を持つ繊細な色彩が、幾星霜の歴史の積み重ねを表している。



1. Matsushima 50号



2. Matsushima 4号



3. Matsushima am Tag 8号

魚のファンタジー

琳派風に金箔を使った光る空間と魚の融合に取り組んだ。実在のデフォルメ・抽象化である紋様と箔を用いて、水中を表すと、魚が光のファンタジーの中で漂うようになった。



4. 魚のファンタジー 4号



5. 魚のファンタジー 6号



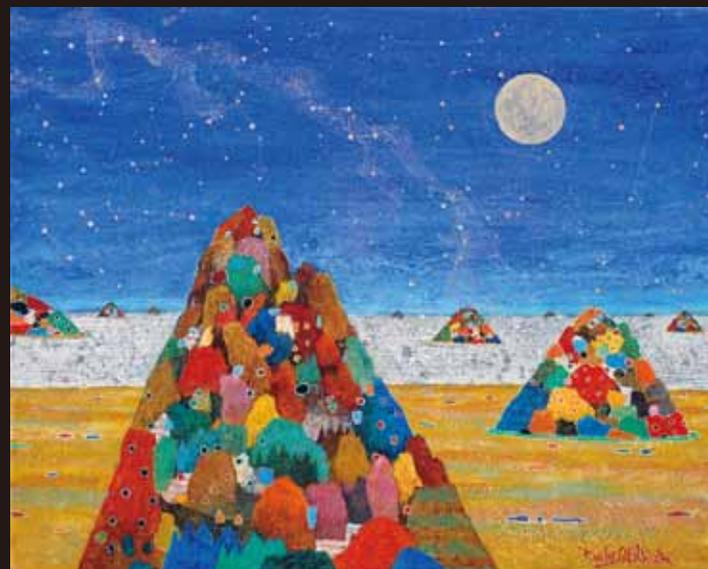
6. 魚のダンス 4号

山々島々

人間が歴史を刻む前、山々は島だった時代もあり、また島々は山だった事もあったのだろう。鉱物と水と大気が織りなす地球の原風景を心に浮かぶ色彩とともに表したい。



7. 島々山々 6号



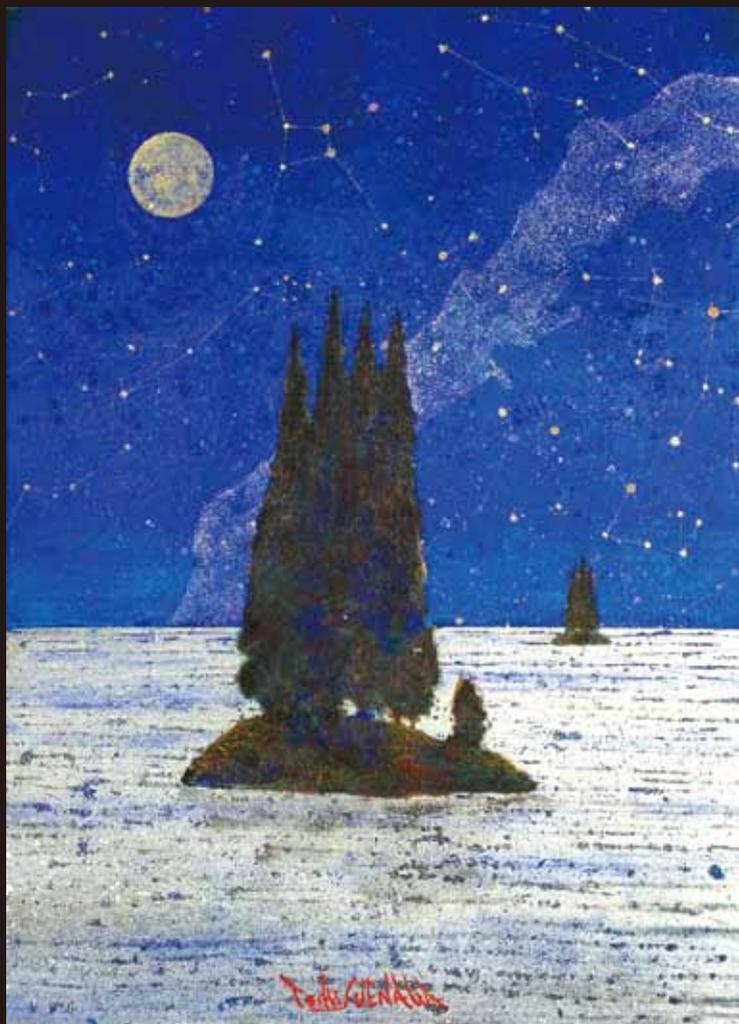
8. 山々島々 6号



9. 島々山々 6号

Fの夜

フィンランドの湖が夜空の下で光っていた。
天空を飾る星々と同調しながら、無常な
定めを思い、そして「今」をいとおしく、
感謝する気持ちが湧いてきた。



10. Fの夜 4号

花不思議

花には万物の生成化育の源が見られ、不思議な
魅力が尽きない。とりわけ種子植物が増殖する
際に、おしべから花粉が飛び散り、次の生育へと
橋渡しをする現象に造形心の源を感じている。



11. グロリオーサ 4号

Genesis (創世記)

大地の上にも広大な宙(そら)にも永遠性を感じる。地上の風景なのか。宇宙の風景なのか、そのドチラトモつかないようなGENESIS (創世記)の中を時が流れていく。



12. Genesis Stratum 12号



13. 宇宙の階層 15号変形



14. Mの地層 6号

略歴

1964 東京に生まれる
1990 東京芸術大学大学院修士課程美術研究科日本画専攻終了
1991-05 ドイツ在住
1994-96 文化庁芸術家在外研修 ドイツ連邦共和国
1997 デュッセルドルフ芸術アカデミーにてマイスターシューラー取得
現在 東北芸術工科大学美術科教授

[受賞歴]

1986 安宅賞受賞
1987 瀧富士美術賞受賞
1989 上野の森美術館絵画大賞展大賞受賞
神奈川県美術展特選受賞
1990 第1回菅橋彦大賞展佳作賞受賞
1993 第2回菅橋彦大賞展佳作賞受賞
2001 エンゲルベルト・ケンペル国際コンクール1等賞受賞
2008 両洋の眼2008展河北倫明賞受賞

[個展歴]

1990 吉井画廊 / 東京
1991 銀座スルガ台画廊 / 東京 (96)
1995 鈴木美術画廊 / 東京 (96, 98, 00)
1998 HWLギャラリー / デュッセルドルフ、ドイツ
1999 ギャラリーRolinck / シュタインフルト、ドイツ (06)
2000 ギャラリーplan. d. / デュッセルドルフ、ドイツ (03)
2001 東邦アートギャラリー / 東京 (04, 06, 09)
2013 成城さくらさくギャラリー / 東京
日本橋三越 / 東京
2014 藤崎 / 仙台

[主なグループ展]

1989 上野の森美術館絵画大賞展 上野の森美術館 / 東京
1990 第1回菅橋彦大賞展 倉吉博物館 他 / 鳥取、大阪 (93)
1991 第11回今日の日本画展 山種美術館 / 東京 (93)
1992 上野の森美術館大賞第10回記念展 上野の森美術館 / 東京
1994 第1回VOCA現代美術の展望展 上野の森美術館 / 東京 (98)
1995 両洋の眼・現代の絵画展(以後毎年99年まで、05-09)三越他 / 東京他
NRWデュッセルドルフ大美術展 クンストパラスト / デュッセルドルフ、ドイツ
1999 文化庁在外研修員「DOMANI・明日」展 安田火災東郷青児美術館 / 東京
秋田千秋美術館 / 秋田
2000 「10人の日本画展」 茅ヶ崎市美術館 / 神奈川
2001 エンゲルベルト・ケンペル美術展 レムゴー市美術館 / レムゴー、ドイツ
2005 「Banded Blue」 鶴岡アートフォーラム / 山形
2007 「Baggage Limit」 ゴーヤン市文化センター、オーリンアートギャラリー / 韓国
2008 二人展 KunstDoc / ソウル、韓国
2009 アート上海 上海世貿商城 / 中国
2010 天童市美術館新収蔵品展 / 山形
2011 「Liquid moon」 クムチョン・ソウルアートスペース / ソウル、韓国